

第2回 全国統一模擬試験

◎指示があるまで開かないこと。

午 前

(9時30分～12時)

注 意 事 項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地はどれか。1つ選べ。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。2つ選べ。

- a 宇都宮市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

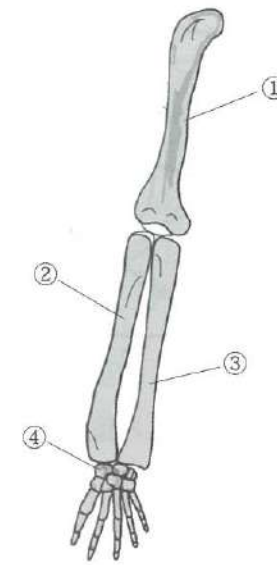
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること。)
 悪い解答の例・・・○ ⊖ ⊗ ⊙(解答したことになる。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

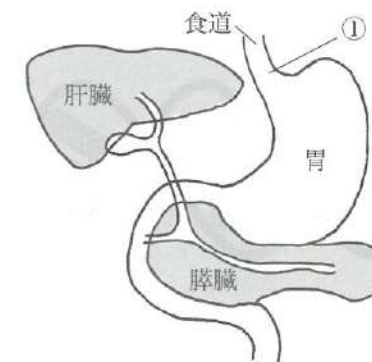
〔問題 1〕 上肢の模式図を示す。



尺骨はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

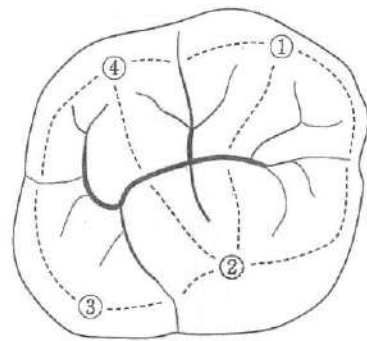
〔問題 2〕 消化器系の図を示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 肝 門
- b 泉 門
- c 噴 門
- d 幽 門

〔問題 3〕 上顎右側第一大臼歯咬合面の模式図を示す。



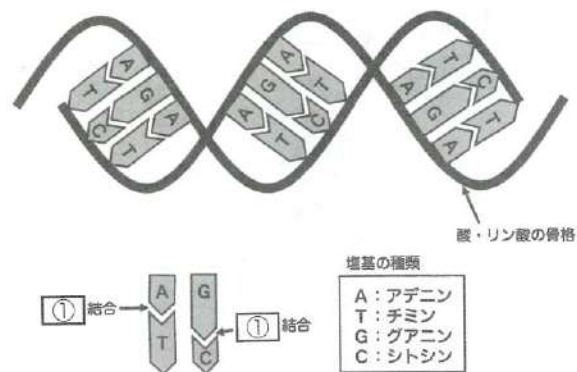
近心頬側咬頭はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 4〕 エナメル質の成長線はどれか。1つ選べ。

- a エナメル叢
- b レチウス条
- c シュレーゲル条
- d アンドレーゼン線

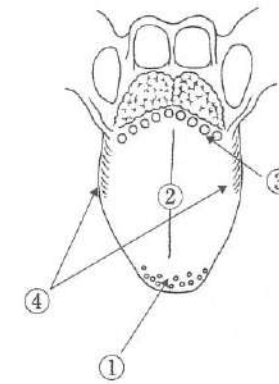
〔問題 5〕 DNA の二重らせん構造の模式図を示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 共有
- b 金属
- c 水素
- d イオン

〔問題 6〕 舌の模式図を示す。



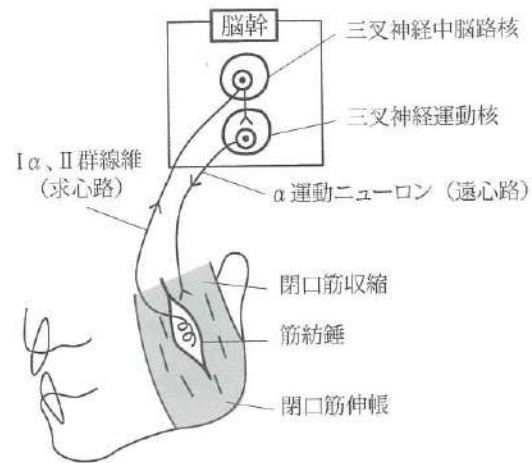
味蕾が少ない部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 鈍い痛みを伝える神経線維はどれか。1つ選べ。

- a A α
- b A β
- c A δ
- d C

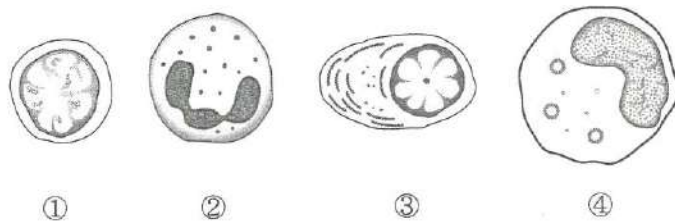
〔問題 8〕 ある反射神経路を模式図に示す。



この反射はどれか。1つ選べ。

- a 開口反射
- b 下顎張反射
- c 咽頭絞扼反射
- d 歯根膜咬筋反射

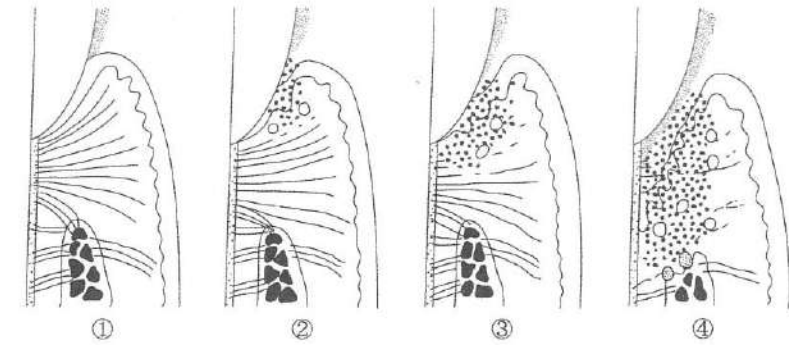
〔問題 9〕 細胞の模式図を示す。



急性化膿性根尖性歯周炎で主体を占めるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 10〕 歯周組織の模式図を示す。



侵襲性歯周炎を表しているのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 11〕 細菌の運動状態を観察できるのはどれか。1つ選べ。

- a 蛍光顕微鏡
- b 光学顕微鏡
- c 電子顕微鏡
- d 位相差顕微鏡

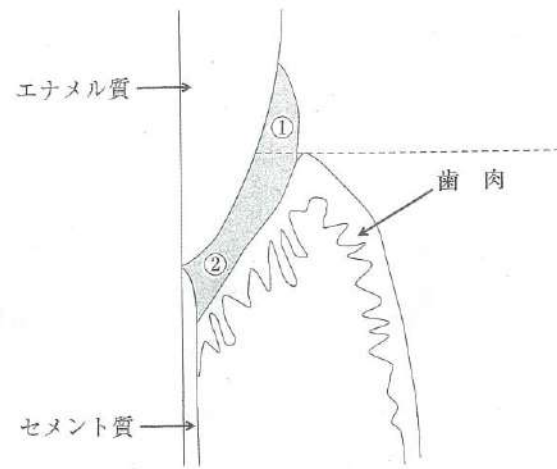
〔問題 12〕 アレルギーの模式図を示す。



これに該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 接触性皮膚炎
- b 急性糸球体腎炎
- c 金属アレルギー
- d アナフィラキシーショック

〔問題 13〕 歯頸部に付着したプラークの模式図を示す。



①と比べた②の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 運動性菌が多い。
- b う蝕の原因になる。
- c グラム陽性球菌が多い。
- d 唾液中の炭水化物がエネルギー源である。

〔問題 14〕 薬物代謝酵素はどれか。1つ選べ。

- a アミラーゼ
- b コラゲナーゼ
- c ヒアルロニダーゼ
- d チトクローム P-450

〔問題 15〕 ある薬品の写真(別冊午前 No.1)を別に示す。

この薬品にアドレナリンが配合されている理由はどれか。1つ選べ。

- a 血圧上昇の抑制
- b 使用期限の延長
- c 局所麻酔作用の延長
- d 発痛物質産生の抑制

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 16〕 ペリクルで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 有機物を含む。
- b 歯の脱灰を抑制する。
- c ブラッシングで除去できる。
- d 微生物の歯面への付着を抑制する。

〔問題 17〕 重度歯周炎に関連する「Red Complex」に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a *Treponema denticola*
- b *Prevotella intermedia*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *agggregatibacter actinomycetemcomitans*

〔問題 18〕 摂取によりう蝕の発生リスクが増加する甘味料はどれか。2つ選べ。

- a スクロース
- b スクラロース
- c フルクトース
- d アスパルテーム

〔問題 19〕 口腔癌の発生部位で最も多いのはどれか。1つ選べ。

- a 舌
- b 口蓋
- c 歯肉
- d 口腔底

〔問題 20〕 3歳児歯科健康診査の受診者 10 名の結果を表に示す。

受診者 番 号	う蝕がみられた部位 (○)			
	上顎前歯部	上顎臼歯部	下顎前歯部	下顎臼歯部
1	○	○		
2				
3		○		○
4	○			
5				○
6	○			
7				
8			○	○
9		○		○
10				

う蝕罹患型 A 型の割合はどれか。1つ選べ。

- a 20%
- b 30%
- c 40%
- d 50%

〔問題 21〕 ブラッシングで歯肉のマッサージを主目的とするのはどれか。2つ選べ。

- a フォーンズ法
- b ローリング法
- c スクラビング法
- d チャーターズ法

〔問題 22〕 口臭の原因となる揮発性硫黄化合物はどれか。2つ選べ。

- a アンモニア
- b インドール
- c メチルメルカプタン
- d ジメチルサルファイド

〔問題 23〕 オタワ憲章でのヘルスプロモーションの活動方針で正しいのはどれか。

2つ選べ。

- a 三次医療体制の強化
- b バリアフリー社会の実現
- c 健康を支援する環境づくり
- d 問題解決のための個人技術の向上

〔問題 24〕 健康日本 21 (第三次) において推進している課題はどれか。2つ選べ。

- a 共生社会の実現
- b より実効性をもつ取組
- c 誰一人取り残さない健康づくり
- d 高度先進医療の公的医療保険適用

〔問題 25〕 日本の令和 6 年 (2024 年) における合計特殊出生率はどれか。1つ選べ。

- a 0.64
- b 1.15
- c 1.26
- d 2.13

〔問題 26〕 患者対照研究がコホート研究より優れている点はどれか。2つ選べ。

- a 結果の信頼性が高い。
- b 研究に要する期間が短い。
- c 寄与危険度を直接求めることができる。
- d 罹患率の稀な疾患の研究に適している。

〔問題 27〕 予防接種法において定期予防接種の対象疾患はどれか。2つ選べ。

- a 麻疹
- b 百日咳
- c C型肝炎
- d 流行性耳下腺炎

〔問題 28〕 地域包括ケアシステムにおける支援で「互助」に該当するのはどれか。

1つ選べ。

- a 高齢者自身による社会参加
- b 社会福祉士による総合相談
- c 要介護者による介護保険サービスの利用
- d 住民ボランティアによる要支援者の家のごみ出し

〔問題 29〕 我が国の社会保険において現物給付を主としているのはどれか。2つ選べ。

- a 医療保険
- b 介護保険
- c 年金保険
- d 労働者災害補償保険

〔問題 30〕 障害者総合支援法で定められている自立支援医療に該当するのはどれか。

2つ選べ。

- a 育成医療
- b 更生医療
- c 養育医療
- d 療育医療

〔問題 31〕 ヒューマンエラー対策になるのはどれか。2つ選べ。

- a フールプルーフ
- b フェールセーフ
- c クリニカルパス
- d セカンドオピニオン

〔問題 32〕 コミュニケーションにおけるラポールはどれか。1つ選べ。

- a 問題の本質の把握
- b 信頼し合う人間関係
- c ゼスチャーによる会話
- d 侵されたくない個人の空間

〔問題 33〕 マズローの欲求5段階説の図を別に示す。



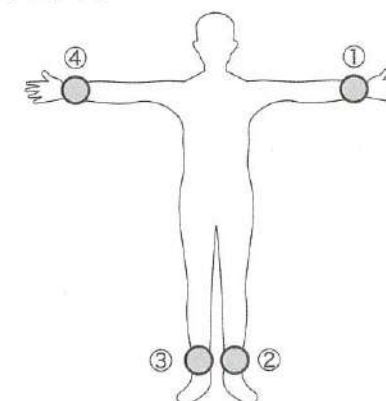
①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 安全の欲求
- b 承認の欲求
- c 自己実現の欲求
- d 所属と愛情の欲求

〔問題 34〕 口腔機能向上サービスを担当する職種はどれか。2つ選べ。

- a 介護福祉士
- b 言語聴覚士
- c 歯科衛生士
- d 歯科技工士

〔問題 35〕 全身の模式図を示す。



12誘導心電図で赤色の電極を設置する部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 36〕 () に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

摂食嚥下機能に対する反復唾液嚥下テストは、唾液嚥下を (①) 秒間繰り返させ、触診で (②) が中指を乗り越えた回数を数える。回数が (③) 回未満の場合に、嚥下機能が低下していると解釈する。

	①	②	③
a	15	舌骨	3
b	15	喉頭隆起	2
c	30	舌骨	4
d	30	喉頭隆起	3

〔問題 37〕 バイタルサインはどれか。2つ選べ。

- a 体温
- b 発汗
- c 脈拍
- d 立毛

〔問題 38〕 39歳の女性。上顎右側第一小臼歯の冷水痛を主訴として来院した。頬側歯頸部にコンポジットレジン修復が行われていた。診査の結果、修復物辺縁部を削除し、補修修復を行うことになった。ある器具を使用中の写真(別冊午前 No.2)を別に示す。

この症例に同じ目的で使用できるのはどれか。1つ選べ。

- a 圧排コード
- b セパレーター
- c ウッドウェッジ
- d リング状リテーナー

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 39〕 35歳の男性。下顎右側第一小臼歯の冷水痛を訴えて来院した。コンポジットレジンを用いた修復を行うことになった。装着時の操作内容を図に、製作した修復物の写真(別冊午前 No.3)を別に示す。

- ① 光照射
- ② 咬合調整
- ③ 適合の確認
- ④ シランカップリング剤の塗布

操作内容で3番目に行うのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 40〕 上顎左側犬歯近心隣接面のう蝕に対して、レジン添加型ガラスイオノマーセメント修復を行うことになった。治療過程を図に示す。



シェードガイドを用いる時期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 41〕 根管形成に使用する器具の写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

この器具の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 超弾性を有する。
- b ISO 規格に基づく。
- c 破折リスクが少ない。
- d エアタービンに装着して用いる。

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 42〕 39歳の女性。下顎右側第二大臼歯の咬合痛を主訴として来院した。診察の結果、感染根管治療および根管内の異物の除去が行われることになった。初診時のエックス線画像（別冊午前 No.5A）と除去した異物の写真（別冊午前 No.5B）を別に示す。

異物除去時に使用したと考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 有鉤探針
- b スプレッター
- c 超音波チップ
- d マイクロスコープ

別冊 午前 No.5A、B 写真

〔問題 43〕 逆根管充填に使用するものはどれか。2つ選べ。

- a MTA セメント
- b 水酸化カルシウム製剤
- c 強化型酸化亜鉛ユージノールセメント
- d HY 剤配合ポリカルボキシレートセメント

〔問題 44〕 70歳の男性。歯周治療終了から3か月後のSPTで来院した。歯周治療中に矢印で示す処置が行われていた。SPT来院時の口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

矢印で示す処置の目的はどれか。2つ選べ。

- a う蝕の予防
- b 咬合力の分散
- c 歯周組織の安静化
- d 象牙質知覚過敏の軽減

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 45〕 51歳の女性。上顎左側第一小白歯の咬合時違和感を主訴として来院した。歯周基本治療後の再評価の結果、新付着の獲得を目的として歯周外科治療を行うこととした。再評価時の口腔内写真（別冊午前 No.7A）とエックス線画像（別冊午前 No.7B）を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

頬側*	7	2	2
歯種	24		
口蓋側*	5	4	2

*：プロービングデプス（mm）

考えられる術式はどれか。1つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c FGF-2 の応用
- d 結合組織移植術

別冊 午前 No.7A、B 写真

〔問題 46〕 75歳の男性。上下顎全部床義歯を製作することにした。診療中の写真（別冊午前 No.8）を別に示す。

行っているのはどれか。1つ選べ。

- a 垂直的顎間関係の記録
- b 水平的顎間関係の記録
- c 仮想咬合咬合平面の設定
- d フェイスボウトランスファー

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 47〕 CAD/CAM 法によるクラウン製作で用いる2種類の装置の写真（別冊午前 No.9A、B）を別に示す。

Bと比較したAを用いた製作法の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 印象材は不要である。
- b 歯型のトリミングを行う。
- c ブロックの切削加工を行う。
- d 対合歯のデータは不要である。

別冊 午前 No.9A、B 写真

〔問題 48〕 38歳の女性。上顎前歯部ブリッジを製作中である。補綴前処置中の口腔内写真（別冊午前 No.10A、B、C）を別に示す。

製作予定のポンティック形態はどれか。1つ選べ。

- a 鞍状型
- b 離底型
- c オベイト型
- d リッジラップ型

別冊 午前 No.10A、B、C 写真

〔問題 49〕 乳児の口蓋部にみられるのはどれか。1つ選べ。

- a フォーダイス斑
- b ベドナーアフタ
- c リガ・フェーデ病
- d シェーグレン症候群

〔問題 50〕 28歳の女性。下顎左側第三大臼歯の強い自発痛を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.11）を別に示す。

まず行うのはどれか。2つ選べ。

- a Ⅷ抜歯
- b 抗菌薬の投与
- c 歯肉剥離搔爬術
- d 消炎鎮痛薬の投与

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 51〕 59歳の男性。閉口不能を主訴として来院した。今朝あくびをした後に閉口できなくなったという。初診時の顔貌写真（別冊午前 No.12A）と口腔内写真（別冊午前 No.12B）を別に示す。

まず行うべき対応はどれか。1つ選べ。

- a 嚥下訓練
- b 開口訓練
- c 顎間固定
- d 徒手整復

別冊 午前 No.12A、B 写真

〔問題 52〕 血管迷走神経反射を起こした患者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 衣服をゆるめる。
- b アドレナリンを投与する。
- c 吐いた息を再吸入させる。
- d 身体を水平位にして下肢を高くする。

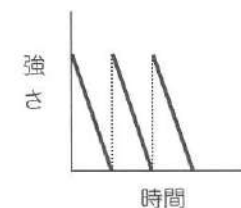
〔問題 53〕 口腔内写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

歯種と位置異常の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 2|——— 遠心捻転
- b 2|——— 移 転
- c 3|——— 唇側傾斜
- d 3|——— 唇側転位

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 54〕 矯正力の強さと作用時間の関係を図に示す。



この様式の矯正力を発揮するのはどれか。1つ選べ。

- a ヘッドギア
- b 急速拡大装置
- c 舌側弧線装置
- d アクチバトール

〔問題 55〕 ある矯正装置装着時の写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

この装置の使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 保 定
- b 下顎前歯の舌側傾斜
- c 下顎頭部の成長抑制
- d 下顎歯槽基底部の拡大

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 56〕 初診時の口腔内写真（別冊午前 No.15）を別に示す。

Hellman の歯齢はどれか。1つ選べ。

- a II C
- b III A
- c III B
- d III C

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 57〕 6歳の女兒。定期検診のため来院した。1年前にう蝕が原因で下顎右側第二乳歯を抜去し、装置を装着した。来院時の口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

この装置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 抜歯窩の保護
- b 5]の発育抑制
- c 6]の萌出促進
- d 近遠心的空隙の保持

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 58〕 幼若永久歯の歯髄炎に対して生活断髄が行われた。

期待するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄の失活
- b 根尖病変の消失
- c 歯根の生理学的成長
- d デンティンブリッジの形成

〔問題 59〕 加齢による胃食道逆流症でみられる歯の損耗〈tooth wear〉はどれか。

1つ選べ。

- a う蝕
- b 咬耗
- c 酸蝕
- d 摩耗

〔問題 60〕 フレイルの多面性を示す要素はどれか。2つ選べ。

- a 身体的
- b 抽象的
- c 利他的
- d 精神心理的

〔問題 61〕 68歳の男性。摂食嚥下困難を主訴として来院した。6か月前から脳梗塞後の後遺症に対するリハビリテーションを受けているという。検査の結果、装置を用いて治療を行うことになった。装置装着時の口腔内写真（別冊午前 No.17）を別に示す。

この装置によって改善できるのはどれか。2つ選べ。

- a 口唇の閉鎖
- b 食塊の形成
- c 鼻咽腔の閉鎖
- d 口蓋への舌の接触

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 62〕 自閉スペクトラム症児に対する対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 文字盤の使用
- b 正の強化の応用
- c TEACCH 法の利用
- d 反射抑制肢位の応用

〔問題 63〕 歯肉縁下歯石の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 暗褐色である。
- b 除去が容易である。
- c 唾液腺開口部付近に付着する。
- d 形成には歯肉溝滲出液が関与する。

〔問題 64〕 口腔内写真（別冊午前 No.18）を別に示す。

観察できるのはどれか。1つ選べ。

- a クレフト
- b 口呼吸線
- c エナメル真珠
- d ブラケットライアングル

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 65〕 プラークの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 洗口で除去できる。
- b 有機成分の約70%は微生物である。
- c フッ化物イオン濃度が唾液より低い。
- d 成熟するとグラム陰性菌の割合が増加する。

〔問題 66〕 歯肉炎が悪化しやすいのはどれか。1つ選べ。

- a 肺炎
- b 妊娠
- c 胃潰瘍
- d 高血圧症

次の文を読み、〔問題 67〕、〔問題 68〕に答えよ。

62歳の男性。下顎前歯の着色を主訴として来院した。現在高ナトリウム血症にて通院中である。口腔内写真（別冊午前No.19）を別に示す。

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 67〕 着色の原因と考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙
- b 飲食物
- c ビリルビン
- d メラニン色素

〔問題 68〕 口腔衛生指導後に着色への対応を行うよう歯科医師から指示された。使用するのどれか。2つ選べ。

- a 口腔洗浄器
- b 超音波スケーラー
- c ポリッシングブラシ
- d 重曹粉末噴射歯面清掃器

〔問題 69〕 45歳の男性。歯周病の治療を希望して来院した。口腔清掃指導後、グレーシートタイプキュレットを用いて歯石除去を行うことになった。口腔内写真（別冊午前No.20）を別に示す。

写真で示す部位のスケーリングに使用するのどれか。1つ選べ。

- a #7 #11 #14
- b #7 #12 #13
- c #8 #11 #14
- d #8 #12 #13

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 70〕 58歳の女性。下顎右側第一大臼歯の違和感を主訴として来院した。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側	アタッチメントレベル (mm)	8	6	7
	PPD (mm)	6	④	5
歯種		46		
頬側	PPD (mm)	⑥	⑤	4
	アタッチメントレベル (mm)	7	6	6
動揺度*		2		
根分岐部病変**		2		

○印：プロービング時の出血
*：Millerの分類
**：Lindhe & Nymanの分類

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽骨吸収が存在する。
- b 歯肉退縮幅は1～2mmである。
- c ファーケーションプローブが貫通する。
- d 頬舌方向へ0.2～1mm動揺がみられる。

〔問題 71〕 歯垢染色後の口腔内写真（別冊午前No.21）を別に示す。

歯垢の染色性の違いに影響するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯垢のpH
- b 歯肉出血量
- c 歯垢の成熟度
- d 唾液の緩衝能

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 72〕 グレーシータイプキュレットのシャープニングで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a スケーラーを改良執筆状で把持する。
- b インディアナストーンは形態修正に用いる。
- c セラミックストーンにはオイルを使用する。
- d 刃部のヒールからトウに向かってまっすぐ研ぐ。

〔問題 73〕 唾液中の細菌の酸産生能を評価するう蝕活動性試験はどれか。1つ選べ。

- a Swab test
- b Snyder test
- c Dreizen test
- d Hardley test

次の文を読み、〔問題 74〕、〔問題 75〕に答えよ。

11歳の女児。定期健診のため来院した。診察の結果、上顎左側第一小白歯に小窩裂溝填塞を行うことになった。ある操作中の口腔内写真（別冊午前No.22）を別に示す。

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 74〕 処置を適応した理由として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 盲孔
- b 歯冠破折
- c 中心結節
- d 隣接面う蝕

〔問題 75〕 この操作の直前に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 乾燥
- b 酸処理
- c 咬合の確認
- d 填塞材の填塞

〔問題 76〕 歯面へのリン酸酸性フッ化ナトリウム溶液塗布時の対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1週以内に再度塗布する。
- b 口にたまった唾液は吐き出させる。
- c 歯面が黒く着色することを伝える。
- d 塗布後30分間は飲食を控えさせる。

〔問題 77〕 2%フッ化ナトリウム溶液1mLに含まれているフッ素量はどれか。1つ選べ。

- a 0.9 mg
- b 1.8 mg
- c 9 mg
- d 18 mg

〔問題 78〕 EBMについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 論文を批判的に吟味する。
- b 医療費の削減が目的である。
- c 患者の問題点を明確にする。
- d 動物実験の結果を根拠とする。

〔問題 79〕 口腔清掃用具の写真（別冊午前 No.23）を別に示す。この用具を用いることで改善するのはどれか。2つ選べ。

- a 口臭
- b 黒毛舌
- c 地図状舌
- d アフタ性口内炎

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 80〕 46歳の女性。定期歯科検診のため来院した。345に一過性の冷水痛があるという。歯ブラシと歯磨剤を使用して1日に3回ブラッシングを行っているという。ブラッシング後に染め出しを行った際の口腔内写真(別冊午前 No.24)を別に示す。

口腔清掃指導で特に注意するのはどれか。2つ選べ。

- a ブラッシング圧
- b 歯間清掃用具の併用
- c フッ化物洗口の実施
- d ジェット水流洗口器の使用

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 81〕 87歳の男性。3年前に Alzheimer 型認知症と診断された。1年前から独り暮らしをしている。日常生活には支障がなかったが、最近は薬を飲み忘れることが多く、電話応対もできなかつたりすることがあり、日常生活に支障が出るようになった。

該当する認知症高齢者の日常生活自立度判定基準のランクはどれか。1つ選べ。

- a ランクⅡ a
- b ランクⅡ b
- c ランクⅢ a
- d ランクM

〔問題 82〕 1歳10か月の男児。市町村保健センターで実施している歯科健康診査のため保護者と訪れた。全身的な異常は認められない。質問票と歯科健康診査の結果の一部を示す。

質問項目		
主な養育者	父母	その他
母乳の有無	与えていない	与えている
哺乳ビン	使用していない	使用している
よく飲むもの	牛乳	清涼飲料水
間食時刻	決めている	決めていない
歯の清掃	行う	行わない
視診項目		
歯垢付着状態	良好	不良

E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E

ブラッシング指導に加えて行うべき歯科保健指導はどれか。2つ選べ。

- a 母乳を与えてもらう。
- b 哺乳ビンの使用を中止させる。
- c 週1回法のフッ化物洗口を勧める。
- d 間食の時刻を決めるように指導する。

〔問題 83〕 29歳の妊娠20週の女性。ブラッシング時の出血を主訴として来院した。口腔清掃には歯ブラシのみを使用している。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.25）を別に示す。母子健康手帳に記録した内容の一部を図に示す。

妊娠中と産後の歯の状態

歯の状態記号：健全歯 / 健全歯
むし歯 (未処置歯) C
処置歯 O
喪失歯 Δ

初回診査 XX年 X月 XX日

妊 娠 20 週

要治療の なし

むし歯 あり (本)

歯 石 なし あり

歯 肉 の なし
炎 症 あり (要指導)
あり (要治療)

特記事項 偏食傾向

施設名
又は
担当者名 ○○歯科医院

- 妊産婦への指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。
- a 「前歯を硬い歯ブラシで磨きましょう」
 - b 「デンタルフロスの使用法を練習しましょう」
 - c 「バランスの良い食事をとるようにしましょう」
 - d 「母体への影響を考慮して、歯石除去は出産後に行いましょう」

別冊 午前 No.25 写真

〔問題 84〕 健康日本21（第三次）でたばこ対策として取り組んでいる目標はどれか。1つ選べ。

- a たばこ製品販売量の減少
- b 育児中の母親の喫煙の減少
- c 20歳未満の者の喫煙をなくす
- d 喫煙が及ぼす社会的影響についての知識の普及

〔問題 85〕 88歳の女性。屋内での生活に何らかの介助が必要な状況で、歯科訪問診療の依頼を受けた。食後、ブラッシングのため、介助なしで洗面台に向かっている写真（別冊午前 No.26）を別に示す。

障害高齢者の日常生活自立度の判定基準のランクはどれか。1つ選べ。

- a J-2
- b A-1
- c B-1
- d C-1

別冊 午前 No.26 写真

〔問題 86〕 令和4年国民生活基礎調査の結果を表に示す。

＜介護が必要となった主な原因の構成割合＞

	原因	構成割合
第1位	認知症	16.6%
第2位	脳血管疾患（脳卒中）	16.1%
第3位	①	13.9%
第4位	高齢による衰弱	13.2%
第5位	関節疾患	10.2%

①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 骨折・転倒
- b パーキンソン病
- c 心疾患（心臓病）
- d 悪性新生物（がん）

〔問題 87〕 学童期における食生活の対応で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 朝食の摂取を勧める。
- b 固い食品の摂取を避けるよう勧める。
- c やせ傾向の児童に高カロリー補助食を勧める。
- d 偏食がある児童にサプリメントの摂取を勧める。

〔問題 88〕 19歳の女性。反対咬合を主訴として来院した。術前矯正治療後に顎矯正手術を行うこととした。術前矯正中の口腔内写真（別冊午前 No.27A）と口腔清掃用具の写真（別冊午前 No.27B）を別に示す。

口腔衛生管理に用いるのはどれか。2つ選べ。

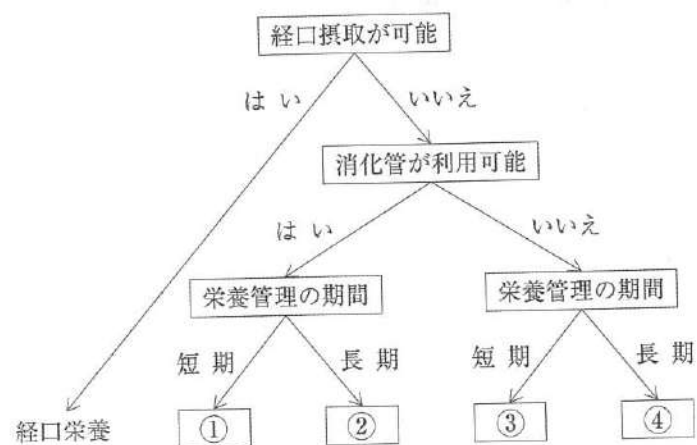
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.27A,B 写真

〔問題 89〕 日本人の食事摂取基準（2025年版）で摂取量の減少をめざしているのはどれか。1つ選べ。

- a カリウム
- b 食物繊維
- c カルシウム
- d ナトリウム

〔問題 90〕 栄養投与経路を選択する際のフローチャートを示す。



経鼻経管栄養はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 91〕 81歳の女性。感音性難聴である。

話しかける際の配慮で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 高い声で話す。
- b 一問一答で会話をする。
- c 静かな場所で説明する。
- d 耳元で大きな声で話す。

〔問題 92〕 消毒薬の適応を表に示す。

	消毒の対象			
	金属製器具	非金属製器具	手指	粘膜
①	○	○	×	×
②	×	○	△	×
③	×	×	○	○
④	○	○	○	×

○：有効、×：無効、△：注意が必要

グルタルアルデヒドはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 93〕 上顎の印象体の写真（別冊午前 No.28）を別に示す。

この印象材で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 非弾性印象材である。
- b 印象体は水中で保管する。
- c 放置すると離液を生じる。
- d ハイドロコロイド系印象材である。

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 94〕 歯科用ワックスの写真（別冊午前 No.29）を別に示す。

この用途はどれか。2つ選べ。

- a 咬合採得
- b ろう堤の作製
- c 印象用トレーの修正
- d 印象採得時のブロックアウト

別冊 午前 No.29 写真

〔問題 95〕 器具の写真（別冊午前 No.30）を別に示す。

コンポジットレジンの研磨で準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.30 写真

〔問題 96〕 根管充填に使用する器具の写真（別冊午前 No.31）を別に示す。

用途で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 根管長を測定する。
- b 根管充填材を垂直に加圧する。
- c 根管充填材を側方に加圧する。
- d 根管内にシーラーを送り込む。

別冊 午前 No.31 写真

〔問題 97〕 歯周外科治療に用いる器材の写真（別冊午前 No.32）を別に示す。

患者指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 粘着性食品を控えてもらう。
- b 脱落したら自分でつけてもらう。
- c 咬合面はブラッシングを行ってもらう。
- d 装着時間の目安は1か月であると説明する。

別冊 午前 No.32 写真

〔問題 98〕 プロビジョナルレストレーション製作中の写真（別冊午前 No.33）を別に示す。

この後に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ワックス
- b スタンプバー
- c 接着性レジンセメント
- d 温湯を入れたラバーボール

別冊 午前 No.33 写真

〔問題 99〕 28歳の男性。下顎左側智歯周囲炎による疼痛を主訴として来院した。診査の結果、下顎左側智歯を抜歯することになった。初診時のパノラマエックス線画像（別冊午前 No.34）を別に示す。

抜歯の際に必要なものはどれか。2つ選べ。

- a ゾンデ
- b マレット
- c カー克蘭ドメス
- d マイクロモーターハンドピース

別冊 午前 No.34 写真

〔問題 100〕 器具の写真（別冊午前 No.35）を別に示す。

この器具について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 吸引テストができる。
- b 伝達麻酔を行う際に用いる。
- c 長さ12mmの注射針を使用する。
- d 30G（ゲージ）の注射針を使用する。

別冊 午前 No.35 写真

〔問題 101〕 器具の写真（別冊午前 No.36）を別に示す。

この使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 結紮線の結紮
- b ブラケットの撤去
- c 矯正用バンドの撤去
- d アーチワイヤー末端の切断

別冊 午前 No.36 写真

〔問題 102〕 系統的脱感作法はどれか。1つ選べ。

- a モデリング法
- b Tell Show Do 法
- c オペラント条件づけ法
- d Hand Over Mouth 法

〔問題 103〕 フレイルの原因はどれか。1つ選べ。

- a アカシジア
- b アカラシア
- c ジストニア
- d サルコペニア

〔問題 104〕 写真（別冊午前 No.37）を別に示す。

この撮影法はどれか。1つ選べ。

- a 咬合法
- b 咬翼法
- c 平行法
- d 二等分法

別冊 午前 No.37 写真

〔問題 105〕 診療室の待合室で倒れている人を発見した。

最初に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 胸骨圧迫
- b AED 装着
- c 119 番通報
- d 意識の有無の確認

〔問題 106〕 50歳の男性。食事がしづらいことを主訴として来院した。脳性麻痺の既往があり、自立歩行はできない。診察の結果、機能訓練を行うこととした。訓練中の写真（別冊午前 No.38）を別に示す。

改善が期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼機能
- b 食塊形成能
- c 口唇閉鎖機能
- d 鼻咽腔閉鎖機能

別冊 午前 No.38 写真

〔問題 107〕 摂食嚥下機能のスクリーニングテストはどれか。2つ選べ。

- a 咳テスト
- b サクソソテスト
- c スナイダーテスト
- d 段階的フードテスト

〔問題 108〕 口腔機能低下症の評価に用いる機器の写真（別冊午前 No.39）を別に示す。評価するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯音
- b 口蓋音
- c 両唇音
- d 軟口蓋音

別冊 午前 No.39 写真

〔問題 109〕 摂食嚥下機能訓練中の写真（別冊午前 No.40）を別に示す。

この訓練で機能回復が期待できる筋はどれか。1つ選べ。

- a 咬筋
- b 口輪筋
- c 顎舌骨筋
- d 垂直舌筋

別冊 午前 No.40 写真

〔問題 110〕 脳性麻痺児の摂食嚥下訓練の様子を図に示す。



実施している手技の目的はどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼運動の促進
- b 嚥下反射の誘発
- c 口周辺の過敏の脱感作
- d 安定した摂食姿勢の確保



午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



午前 No.4



午前 No.5



午前 No.6



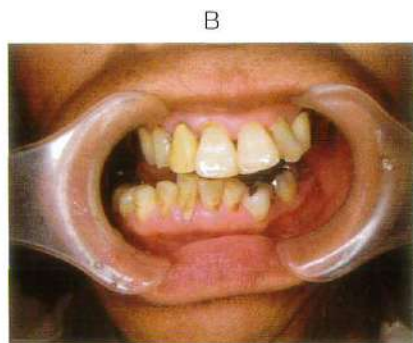
午前 No.7



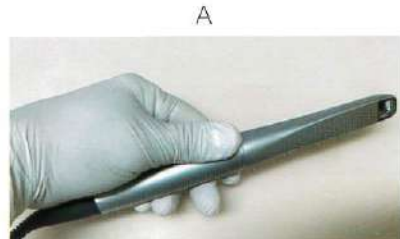
午前 No.8



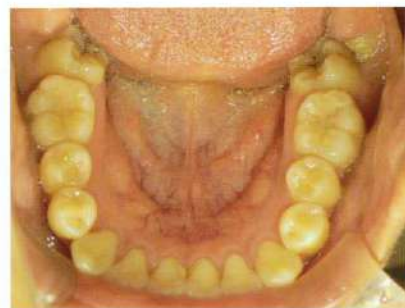
午前 No.10



午前 No.12



午前 No.9



午前 No.11



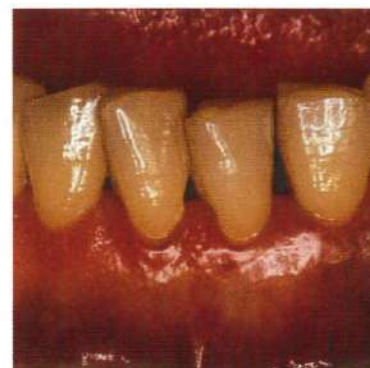
午前 No.13



午前 No.15



午前 No.18



午前 No.14



午前 No.16



午前 No.17



午前 No.19

35

第2回 全国统一模拟试验

別冊 午前



午前 No.20



午前 No.21



午前 No.22



午前 No.23



午前 No.24



午前 No.25

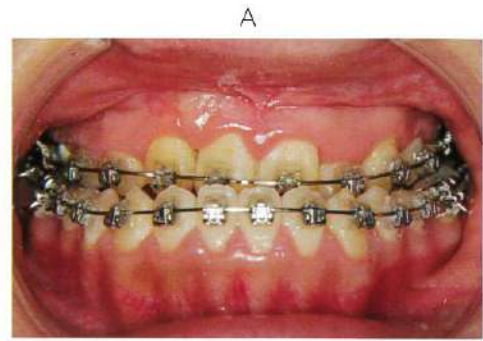


午前 No.26

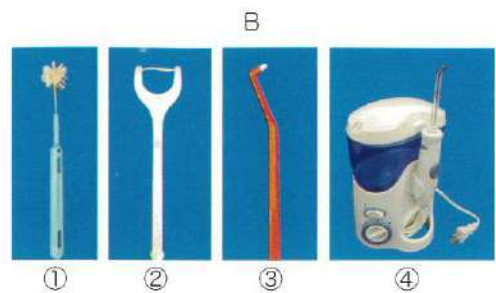
35

第2回 全国统一模拟试验

別冊 午前



午前 No.27



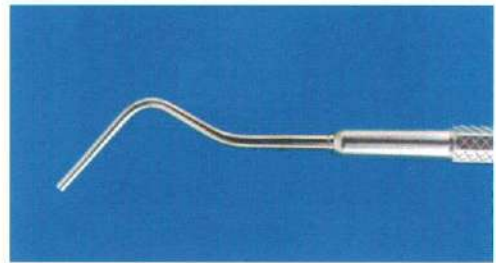
午前 No.28



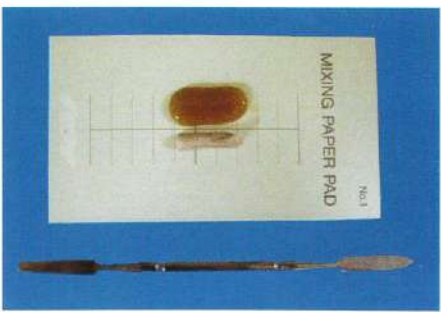
午前 No.29



午前 No.30



午前 No.31



午前 No.32



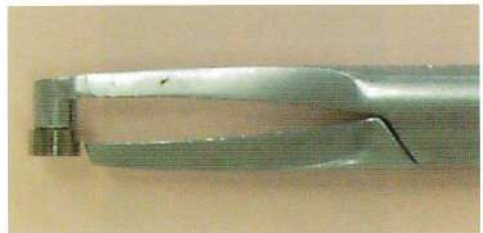
午前 No.33



午前 No.34



午前 No.35



午前 No.36



午前 No.37



午前 No.38



午前 No.39



午前 No.40